

座談会

男女共同参画の視点から、 校区行事を盛り上げます!

~日本女性会議2017苫小牧・男女共同参画フォーラムに参加して~

多くの皆さんを感じる“男女共同参画をすすめる活動って、どんな活動？地域に必要なもの？”という疑問について、早良区男女共同参画をすすめる会メンバーで座談会を行いました。



- 緒方さん（田村校区）
早良区男女共同参画をすすめる会 会長
- 細川さん（飯倉校区）
男女共同参画フォーラムに参加
- 前村さん（小田部校区）
男女共同参画フォーラムに参加
- 江藤さん（室見校区）
日本女性会議 2017 に参加
- 木庭さん（早良区役所地域支援課 係長）

緒方 日本女性会議と男女共同参画フォーラムに参加された皆さん、参加されていかがでしたか？

細川 男女共同参画フォーラムは、講演会・交流会等に加え、様々なワークショップがあつて、充実した2日間でした。

ソウル五輪メダリスト山口香さんの講演で、女性として柔道を続ける中で感じた壁や、「やりづらさ」について、「出る杭は打たれるが出過ぎてしまえばもはや打たれない」「背中を押してくれる男性の存在が大きかった」というお話がありました。多くの皆さんに聞いてもらいたい内容でした。

また、大学生によるデートDVを考えるワークショップにも参加し、暴力について考えさせられました。

前村 私も、細川さんと一緒に大学生による「交際相手からの暴力」いわゆる“デートDV”的ワークショップに参加しましたが、ワークショップの多さに驚きました。多すぎて参加できないのが残念なほど興味あるテーマばかりでした。つまり、それだけ男女共同参画が日常生活と深い関わりがあることの証だと思います。



前村さん

男女共同参画は、お話を聞くだけでなく、自分の考えを周囲に伝え、意見を交わし、お互いに理解を深め合うことが大切だと感じました。

江藤 日本女性会議では、「地域力も男女共同参画の推進も、オール自治体（市民・団体 + 企業 + 行政）で様々なパワーを相互に連携・共働させて、市民一人ひとりの連携力で高めていこう。シニア層の関わりは特に大切」というシンポジウムのお話が印象的でした。

会場の熱気などは、参加者が私一人ではなかなか伝えられなくて残念です。福岡市の男女共同参画シンボルマークのバッジに他都市の皆さん気が気づいてくれたことは嬉しかったです。



前村さん



木庭さん

木庭 校区ごとに「男女協」が組織され、地域活動として「男女共同参画」が取り組まれていることが、福岡市の特徴ですがフォーラムや女性会議で、「地域活動」としての男女共同参画の取り組みの参考になることがありましたか。

江藤 先ほど男女共同参画が日常生活と深い関わりがある、というお話がありま

たが、男女共同参画について、地域で「気づき」を得るために機会を企画・提供できる男女協に変わっていく必要があると思いました。

毎年“男女共同参画って何？”という研修だけしていてもダメだなと。

緒方 男女協が、校区で独自に啓発・発信することはもちろん大切ですが、関係団体の活動に男女平等の視点を取り入れてもらう働きかけも必要だと思います。

男女協の組織だけでなく、“地域で広く”男女共同参画を考えてもらうには「共働」は大切なキーワードですね。

江藤 男女協としては、発信力や影響力を強めて、校区の諸団体と連携を強くしていきたいですね。男女協メンバーだけの活動に止まらないよう

気を付けて、地域の皆さんに関心を持ってもらえるよう、活動の魅力を上げる努力が必要ですね。

そのためにも、早良区には、地域にどのような活動を期待しているのか、具体的な活動メニューなどを示してもらいたいです。特に11月3～9日の「みんなで参画ウィーク」期間中の取り組みなどは。



江藤さん

細川さん

細川 私も男女協の積極性と工夫が求められていると思います。私の校区では、とにかく自治協議会などに、少しでも応援いただき、背中を押してもらえるよう、活動のPRと主催事業へのお誘いなど繰り返し発信しています。PRの工夫が大切だと思いますね。



緒方さん

緒方 早良区男女共同参画をすすめる会は、校区活動の活性化に向けて「早良区男女共同参画をすすめる宣言」をまとめましたが、十分に浸透していませんね。今後「宣言」をしっかりと実践できるようさらに工夫していきたいですね。

前村 私の校区では、アミカスの支援を上手く活用して良かったと思います。アミカス寸劇隊など、軽い負担で、参加された皆さんに満足いただける充実した研修会が実施できます。楽しみながら、地域の皆さんに共感いただける啓発を続けて、男性の参加も増やしていきたいですね。

木庭 同感です。校区の男女協には、男性メンバーがもっと増えてほしいですね。

そのためにも、地域の共感を得る活動を粘り強く続けていくことが大切。活動の内容などは、アミカスや区役所に気軽に相談してもらいたいです。これからはアイデア勝負ですね。



用語解説

●日本女性会議

男女平等参画社会の実現に向け課題解決を探るとともに、参加者相互の交流促進などを目的に全国から約2000人が集う国内最大級の会議。今年は苫小牧市で開催。34回目。

●男女共同参画フォーラム

行政、女性団体、NPO、大学、企業などの参加者が一堂に会し、課題の共有と課題解決のための方策を探る。組織分野を越え、連携・協働するためのネットワークづくりを目指す。埼玉県にある国立女性教育会館が毎年主催。

●男女協

校区ごとに組織された男女共同参画協議会。校区自治協議会の構成団体。

●男女共同参画推進センター・アミカス

男女の自立と男女共同参画社会実現に取り組む本市の男女共同参画推進の拠点施設。様々な事業を実施するほか、地域活動も支援する。

●アミカス寸劇隊

寸劇を見て、感じたことを意見交換（ワークショップ）することで男女共同参画の理解が深まる秀逸な研修メニュー。